



1月1日現在の中山	
世帯数	1,348
人口	3,582
【問い合わせ】 中山公民館報編集委員会 58-5822	

地域を支える

白ゆり会

中山地区のボランティア団体『白ゆり会』が、長年にわたる地域でのボランティア活動が認められ、このたび長野県社会福祉協議会より表彰された。

成り立ち

白ゆり会の活動期間は準備期間を含め今年で25年になる。活動の始まりは、松本市の健康づくり事業である保健補導員（現健康づくり推進員）として各町会より2名の選出が求められ『健康教室』と『食生活推進委員会』に分かれて活動した。そこへ参加した人達が、それぞれの分野で自分達が学び体験したことを皆さんに広め、地元に向かひの形で返したいと考へ発足したので、白ゆり会の始まりである。

過去には、白ゆり会を立ち上げて17年目に、松本市社会福祉協議会から活動が認められ表彰された。

活動内容



中山地区では社会福祉協議会中山支会の一員として、あらゆる事業・イベントに参加し協力している。年に1回開催している『高齢者健康のつどい』では、68歳以上の人を対象に、午前中は体力測定や体操、演芸鑑賞などをして楽しんでもらった後、手作りの食事を提供し、参加者と会員が一緒にになり、和気あいあいと話に花を咲かせている。新そばが出る12月には、老々家庭と一人暮らしの人達にそば配食を行い大変感謝されている。独自事業としては、松本市社会福祉協議会から依頼され、傾聴ボランティアを行っ



そば配食の様子

ている。一人暮らしであまり外に出られない人、人とのかわりがうまく持てない人などのお宅へ訪問し、話し相手として大変喜ばれている。しかし、『傾聴』は難易度が高いので、会員のレベルアップを図るため学習会を定期的に開き、会員相互の繋がり及び意識を向上させながら活動している。牛乳パックで作る椅子も好評であり、これまでに、福祉ひろばや各町内公民館などに寄付し、大変重宝されている。なお、これらのボランティア活動を継続していくためには会員自身の体力作りが不可欠であり、体力アップのため、中山地区福祉ひろばのコーディネーターに指導してもらい体力アップをはかっている。

中山地区 市政まちかどトーク

中山地区市政まちかどトークが11月20日(水)に開催された。約100名の参加者が集まり、地域の課題について意見交換を行った。市からは、菅谷市長、坪田副市長を始め11名の出席があった。主な発言については左記のとおりであった。



- 産廃問題
 - 交通弱者対策
 - 文化の発信
 - 鳥獣害防護柵の塩尻市との連携及び焼却場の必要性
 - 中山霊園の施設活用
 - 少子化対策
- 限られた時間の中、多くの参加者、多くの発言があり、皆さんの地域への想いの強さを改めて感じた。今後も、より住みよい中山を作るため、地域全体で模索していきましょう。

今後の課題

立ち上げて25年が経過し会員も徐々に高齢化してきているため新たな会員を募っているが、なかなか集まらないのが現状であり頭を痛めている。現在、34名で活動しているが一緒に活動したい方、大歓迎です。また、傾聴や牛乳パック椅子を希望の方は白ゆり会まで連絡願います。

中山地区民生児童委員

昨年12月に民生児童委員の改選がありました。新体制は次のとおりです。(敬称略)

- | | |
|--------|----------------------------|
| 会長 | 小澤 清 (和泉) |
| 副会長 | 近藤 正幸 (棚峯) |
| 会計 | 古謝八榮子 (棚峯) |
| | 中原真湧美 (和泉) |
| | 下里 嘉子 (埴原北) |
| | 仙石喜代子 (埴原東) |
| | 百瀬しげ子 (埴原西) |
| | 百瀬 淳雄 (埴原南) |
| 主任児童委員 | 赤井 幸子 |
| 任期 | 平成25年12月1日～
平成28年11月30日 |

